

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 防災について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>1923年9月1日、10数万人の死傷者を出した関東大震災が発生しました。「防災の日」はこの大震災を教訓として、災害への備えを常に怠らないようにとの戒めを込めて制定されたと言われていいます。</p> <p>その関東大震災から約100年が過ぎようとしています。が、「防災の日」の重要性は年々増していくばかりであります。常日頃から災害に対する備えを万全にして防災への心構えを忘れないことが最も大事であります。「備えあれば憂いなし」、瀬戸市民の皆さんの安全無事故を願い質問をして参ります。</p>	<p>(1) 風水害について</p>	<p>①記録的な大雨で盛土が崩れ、大量の土砂が住宅を襲った熱海市の土石流の被害は記憶に新しいところです。23名の方が亡くなり4名の方が未だ行方不明です。盛土造成地が直ちに危険ということでは決してありませんが、大規模盛土造成地調査の現状と課題について伺う。</p> <p>②盛土など造成工事を行う場合は、砂防法や宅地造成等規制法にかかる時は許可のもと工事が行われますが、計画通りの施工がなされているか検証方法を伺う。</p> <p>③豪雨などによる河川の氾濫とともにため池の決壊による被害も報告されており、令和2年6月には防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法が制定されています。本市のため池の現状と課題について伺う。</p> <p>④ため池の防災工事はその生態系にも配慮して行われるべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>⑤豪雨時、河川が逆流して起こるバックウォーター現象が大きな被害を起こす引き金となっています。市としての対策を伺う。</p> <p>⑥豪雨時、雨水の排水能力が追い付かず市街地に水が溢れる内水氾濫のリスクが高まっています。市としての対策を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) 地震災害について	<p>⑦昨今の風水害リスクの増大に対応するため、流域治水という考え方が重要となっています。市としての方向性を伺う。</p> <p>①木造・非木造住宅の耐震化率推進の現状と課題について伺う。</p> <p>②瀬戸市防災備蓄計画に長期断水に対し、避難者予測総数6800人分の飲料水を確保とあるが、その数の根拠を伺う。</p> <p>③食料、飲料水などの家庭内備蓄の普及、促進はどの程度進んでいると捉えているか伺う。</p> <p>④避難行動要支援者の方が地域で適切な支援を受けられるよう災害時支援台帳の電子化が必要であるが整備の進捗状況と課題を伺う。</p> <p>⑤市災害対策本部機能の強化について、災害発生を想定した非常参集訓練では時間内に必要とする人員が必ず参集できているか伺う。</p> <p>⑥発災時に障がいを持っておられる方の緊急受け入れを社会福祉施設に要請し、避難生活を支援することになってはいますが、現状と課題を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

5 番	三宅 聡 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 緊急消防援助隊について	<p>①今回、熱海市の土石流災害現場へ人命救助活動及び後方支援活動のため瀬戸市より緊急消防援助隊が派遣されました。 災害現場での人命救助活動は、通常の業務である消火活動や救急搬送活動と比べ環境や内容が大きく異なっています。二次災害防止など隊員の安全確保のためどのような対策をとっているか伺う。</p> <p>②想像を絶するような現場での活動を体験された隊員の皆さんがPTSD (心的外傷後ストレス障害) など心の病にかからないようどのような対策を取っているか伺う。</p> <p>③この緊急消防援助隊としての活動の積み重ねが、今後の市の消防行政へどのような力となっていくとお考えか見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。